

附属書 F (規定) 修理標準指示 (MEO) の作成要領

F.1 目的

この附属書は、第 4 補給処補給担任品目について契約相手方が提出する修理標準指示（以下“MEO”という。）の作成要領について規定する。

F.2 MEO の作成要領

表 F.1 の各欄に次のとおり記入する。ただし、受付等処理欄には記入しない。

なお、臨時修理標準指示 (OME0) については、標題を臨時修理標準指示 (OME0) とする。

- a) **申請機関** MEO を申請する契約会社名を記入する。
- b) **申請機関申請番号** 申請機関の略称記号に、申請一連番号を付して記入する。
- c) **申請優先度** 申請機関等において、次の基準により記入する。
 - 1) 調達物品又は作業の安全性に影響する場合若しくは、作業の停止又ははなはだしい遅延を生じ、重大な支障を招くおそれのある場合は、“1”とする。
 - 2) 作業の必要上、至急の指示を必要とする場合は、“2”とする。
 - 3) その他の場合は、“3”とする。
- d) **件名** 指示を必要とする事項を簡略に表示する。
- e) **関連 T O 及び日付** MEO に関連する T O 等の番号及び制定年月日等を記入する。
- f) **申請理由又は申請根拠** MEO 申請の理由又は根拠を簡明に記入する。

例 T O の 項の記載の不明
社サービス・ブリテン による。
高群 UR - の対策として。
正規部品入手困難のため。

- g) **申請内容** 件名を更に具体的に記入する。
- h) **適用** 処理機関で審査、検討及び事後処理をしやすいよう次の事項に留意して記入する。
 - 1) **要処理現況又は正規品の名称、部品番号、所要量** 申請の内容についての現況を記入する。
 - 2) **対策根拠資料又は適用理由、取得手配の経過（官給申請番号、日付、補給通知記号、日付、内容等）**
 - 3) **対策又は適用品の使用、製作図面等及び正規品との比較** 対策に示す作業要領が、そのまま作業部門に指示できるように記入する。
 - 4) **使用可能理由等** 使用可能品と判断した理由及び T O 等への反映の要否の理由を記入する。

- 5) **所見及び参考意見等** 申請機関の長の意見及びME0実施に関する利害得失等を記入する。特に、基地整備に対する影響の有無を明記する。この要領に疑義のある場合は、第4補給処（整備技術課）へ照会する。

表 F.1 - 修理標準指示 (MEO)

修理標準指示 (MEO)

| | | | |
|------------------------------------|----------------------------------|--|------------------|
| 処 理 機 関 | 補 給 本 部 | 第 4 補 給 処 | 防衛装備庁又は 地方防衛局 |
| 受 付 番 号 | | | |
| 受 付 年 月 日 | 平 | 平 | 平 |
| 送 付 年 月 日 | 平 | 平 | 平 |
| 処 理 | 承認又は不承認 | 印 | 印 |
| | 処 理 番 号 | | |
| | 処 理 年 月 日 | 平 | 平 |
| 記事： | | | |
| 申請機関 | | 申請機関申請番号 | |
| | | 申請年月日： | |
| | | 申請優先度： | 提出部数 部 |
| 件 名： | | | |
| 関連TO No： | | (制定年月日) | |
| Fig No： | | P / N： 品名： | |
| 申請理由 又は (申請根拠) | | | |
| 申請内容： | | | |
| MEO (OMEO) としての理由 (関係項目にレ印を付す) | | | |
| <input type="checkbox"/> 整備技術の向上 | <input type="checkbox"/> 作業要領の変更 | <input type="checkbox"/> 使用期間の限定 | |
| <input type="checkbox"/> UR対策 | <input type="checkbox"/> 正規品の未補給 | <input type="checkbox"/> その他 | |
| <input type="checkbox"/> TO等の内容不十分 | <input type="checkbox"/> 1回限りの使用 | | |
| <input type="checkbox"/> TO等の記述の誤り | <input type="checkbox"/> 一連番号を指定 | | |
| 影響を及ぼす事項 (関係項目にレ印を付す) | | | |
| <input type="checkbox"/> 性能 | <input type="checkbox"/> 互換性 | <input type="checkbox"/> 関連装備品等への影響 | |
| <input type="checkbox"/> 安全性 | <input type="checkbox"/> 重 量 | <input type="checkbox"/> JMS | |
| <input type="checkbox"/> 信頼性、整備性 | <input type="checkbox"/> 価 格 | <input type="checkbox"/> その他 | |
| 変更を要する技術指令書等 (関係項目にレ印を付す) | | | TO以外の技術資料等 |
| <input type="checkbox"/> TO - 1 | <input type="checkbox"/> TO - 4 | <input type="checkbox"/> その他TO | |
| <input type="checkbox"/> TO - 2 | <input type="checkbox"/> TO - 5 | 〔 〕 | |
| <input type="checkbox"/> TO - 3 | <input type="checkbox"/> TO - 6 | | |
| 適用装備品等に対する影響 (関係項目にレ印を付す) | | | |
| <input type="checkbox"/> なし | <input type="checkbox"/> あり | <input type="checkbox"/> 対策のためのTO改正案添付 | |
| 適用装備品等の名称, 型式, 種類, 一連番号 | | | |

表 F.1 - 修理標準指示 (MEO) (続き)

適用：次の項目をできるだけ明細に記入する。

- (1) 要処理現況又は正規品の名称、部品番号、所要量

- (2) 対策根拠資料又は適用理由、取得手配の経過
(官給申請番号、日付、補給通知番号、日付、内容等)

- (3) 対策又は適用品の使用、製作図面等及び正規品との比較

- (4) 使用可能理由等

- (5) 所見及び参考意見等

- (6) その他